



Milk Hall Times 40th

ANTIQUES

青空市通信

ガラクタ通信

『骨董って何?』っていう質問は、ありませんか?
 ミルクホールで毎月第二土日曜日に開れる蚤の市は、大勢のお客様にぎわいますがその中には始めて骨董にふれたという方、始めて買い物するというお客様、結構多いのではないかと思います。骨董に興味はあるけれど、どうやって選べいいのかしら? そんな方たちへの”古い物お買い物手引き”として『ガラクタ通信』を今月より、ミルクホールタイムスにて連載いたします。
 ただし、この『ガラクタ通信』がご案内致しますのは、あくまでガラクタに限ります。難しい事はさておいて、皆さん、ガラクタ上手になりませんか?

第一回 伊万里 その1

骨董やさんの定番であり、骨董趣味の代名詞にさえもなろうという人気者『伊万里』私たちも、決して無視して通り過ぎることはできません。という事で第一回は、『伊万里』についてです。

伊万里といわれる物、染め付け、赤絵、錦絵、白磁、青磁と色々ありますが江戸初期から、幕末～明治にかけて250年余の間、九州の伊万里地方で高度な技術で大量に作られていた磁器の事です。高価な献上品なども作られましたが、現代よく『伊万里』として出回っている物は、庶民に愛用された雑器が多いようです。当時、皿・鉢・飯碗・壺・徳利、向う付とあらゆる用途の物が作られました。私たちに伊万里の魅力が一番わかりやすく伝えてくれるのは、『そば猪口』と呼ばれている物でしょう。

『伊万里のそば猪口』これは、店主の趣味にかかわらず骨董店にはなくてはならない宿命のようなものです。かなり高級な骨董店でも、また安価な品揃えのガラクタ店でも見あった品があるものです。昔の人はこれを、そば猪口としてだけでなく多目的の食器として愛用していたらしく、今でも残っている大きさ、形、絵付けの種類の膨大さは、集め始めたらやめられない魅力です。
 ここでちょっとイラスト入りでご説明しましょう。



No. 1 初期のもの 小さな形で、細めの形でシンプル あやめ、水仙などの文様が多い
 No. 2 蛸(タコ)唐草 後期の代表的なデザイン 大きめでしっかりした形
 No. 3 草花紋 牡丹の見込文様、伊万里の代表的文様

MISSED

消えた女



ハイヒールが1つ、玄関に残ってたんだ。
 まだ、あそこに住んでいるみたいになさ。
 部屋は、めちゃくちゃ。目もあてられない。彼女、妹とふたり住んでいたらしいけど、妹が永くつき合っていた人との結婚がまとまって、去年の暮れ、あの部屋を出て行ってから随分荒れてたんだな、彼女。妹の使っていたらしい部屋だけ、狭みで抜き取ったみたいに綺麗に片付いていてね。妹がいなくなってからは自分一人ですべて使っていた台所や、食卓や、風呂場なんかはまるでそのまま。ベッドも、洋服も、寝るまえに読んでいた本も、長く文通していた友達からの手紙も、小さい頃から抱いて寝た熊のぬいぐるみも。あの部屋から突然彼女だけが連れ去られて消えたみたい。

不自然なんだよ、とても。
 でも、部屋を出る前に、ちゃんと電気や瓦斯を解約して精算も済ませているし、電話もどこかへ移してあるし、隣には挨拶にも来たって、お世話になりましたって。何だか、目に浮かぶよ。彼女が身の回りのものをカバンに詰め込んで、ちょうど、そここのところに立って、お世話になりましたって言ってる様子。上目づかいに、ちょっと人を警戒するようなしぐさをしてさ。とにかく消えちまいたかったってことかな。

小さい頃にお母さんを亡くして、つい最近お父さんのお葬式をすませて人間誰だって寂しいものだって言ってる、君は本当に寂しかったと思うよ。それにしても、あの消え方はないさ。

君がいつも何処へ行くのにも使っていた小さなバイクもそのまま。いったい何をどうすればいいの? 本当は君が大切に取っておきたかったものは? 泣きながら捨ててしまいたかったものは? うっかり置き忘れて、あとで取りに来ようって思ってたものはないの?

・・・全部! これ全部が消してしまいたかったものなの!?
 こんなに悲しうに残されて。まるで君の帰りを待っているみたいなのにあの日君が、アンティークショップで買ったって、楽しそうに皆に見せていた、古びた扇風機。壊れそうな所が可愛いんだって。小さな裁縫箱も。これ、全部が捨ててしまいたいのなの?!
 スタスタに引き裂かれて。あの血も涙もないゴミ焼き場に捨ててしまっていたいの?

あとかたも無く消してあげるよ、君の思うとおりに。君の悩みの種だった雨漏りも直して、きれいに壁も床も磨き上げて、次にここに住む人の為に、君の影をすべて消してしまおう。そんな事が当然だとでも言うのなら、それもいいさ。でも、あのハイヒール。まるで今の君みたいに疲れ切ってひとりぼっちのハイヒール。あのハイヒールが、君の事、話してくれたよ。本当は、助けてほしいって。もう、S・O・S だって。



君の思い出を消してしまうほか、何も助けてあげられないけれど。あのハイヒールは、本当はガラスのハイヒールだったって ・・・信じるよ

青空市 INFORMATION

ミルクホールでは、毎月一度の蚤の市の他に毎月最後の日曜日、葉山の海が見えるミルクホール倉庫にて『ガラクタ青空市』を始めます。青空の下、楽しくガラクタを売り買いしたいと思いませんか?

第一回は

3/28 Sun.

詳しくは、ミルクホールで聞いてください。

No.1 初期のもの・・・
 骨董やさんが、「こっこれは、初期ですぞ!」と、つい大段に構えてしまうものそれ位古い! 珍しい! 高い! ので、骨董やさん同士で取り引きされるだけ。殆ど一般の人と無関係。多くの骨董やさんが、知り合いの骨董やさんに賈物をつかまされたりしている。

No.2 蛸(タコ)唐草(中期～後期)
 江戸中期頃、唐草をデザイン化した日本独特の文様。以来のベストセラーか? 現在は人気が出過ぎて値段が急騰。グッチとか蛸唐草草かというほど、殆どブランド品唐草、みじん唐草などによばれる物と共に高人気。

No.3 草花紋(植物文様)
 そば猪口は、植物の絵付けがもっとも多く6割を超える。見込文様にもよく見られる
 ◆余談だが、このイラストの説明にあるように見込文様や、器の形、高台をよく研究すると時代や、窯などが大体分かってくる
 ので骨董やさんなどへ行ったら知ったかぶりをしてみよう。